

新型コロナの影響

A視点: 新型コロナウイルス世界の変化議論+企業、個人ベース

直接的に変化したもの

- ・医療への考え方
- ・衣食住の考え方
- ・余暇の考え方
- ・人との接触についての考え方

社会: 安全への意識の高まり(目に見えない病原菌・ウイルスとの共存)

企業: 環境(地球温暖化対応など)への意識に新たな要素が加わる。

個人: 自分の時間は増えるも、物理的な行動範囲の縮小、コミュニケーション不足などでストレス増加

B視点: ポストコロナ時代(パラダイムシフトを読む)意見交換

企業⇒ニーズの変化

- ✓ 社会インフラの変化とその影響: デジタル化↑ 遠隔での対応を可能にするためのソフトやハード↑ 物理的な移動↓ 情報通信・配信↑ 都会の事務所ニーズ?
- ✓ 一方で、限定されたものについては、現場での判断・評価に対する重要性↑
- ✓ 3密になりやすい業界・業種(店舗、イベント会場など)で大きな変化
- ✓ ウイルスの存在を知らせる技術↑

個人⇒ライフスタイルの変化

働き方、生活のスタイルが変化

- ✓ 均質・画一的 → 個性的、人それぞれ

新型コロナの影響

C視点:ポストコロナ時代に求められるテクノ未来塾活動

テクノ未来塾の価値は？ を考える。

沢山ありますが、例えば

○ 仕事から離れて非日常を真面目に味わう(議論する)

ことができる場であることを考えた場合、

少人数であっても顔を合わせて議論する場があってほしいと思います。

全体としてはweb会議にして、東京、名古屋、関西で分かれて集まる、集まらないで自宅からの参加もOKなど、やり方はあるのかなと思います。

発信の場の活動として

企画やコンテンツ作りなどで、web会議を活用できると思いますが、現地取材や発信の方法はプロジェクト毎に良いやり方を考える必要があると思います。